

平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月1日

上場会社名 東ソー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4042 URL <http://www.tosoh.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 寿宣
 問合せ先責任者(役職名) 取締役 経営管理室長 (氏名) 河本 浩爾 (TEL) 03-5427-5123
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	166,110	△9.6	17,578	14.5	13,581	△23.7	8,549	△25.3
28年3月期第1四半期	183,812	3.2	15,350	198.4	17,803	273.9	11,448	417.3

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 4,908百万円(△59.9%) 28年3月期第1四半期 12,248百万円(693.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	13.18	13.16
28年3月期第1四半期	19.09	19.06

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	729,140	373,929	46.7
28年3月期	734,770	373,724	46.3

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 340,856百万円 28年3月期 340,157百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	7.50	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計)	340,000	△11.8	29,000	△9.8	29,000	△11.2	19,000	△2.0
通期	720,000	△4.5	72,000	3.7	72,000	9.4	47,000	18.5

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	29年3月期1Q	650,161,912株	28年3月期	650,161,912株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	1,294,945株	28年3月期	1,289,177株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	29年3月期1Q	648,869,932株	28年3月期1Q	559,553,441株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

連結業績予想は、本資料の発表日現在に入手可能な情報に基づいております。従いまして今後の国内外の経済情勢や予測不可能な要素等により、実際の業績は現在予測している数値と大幅に異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料の3ページをご参照ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

平成28年8月2日(火)に、四半期決算説明資料を当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(セグメント情報等)	P. 9
4. 補足情報	P. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成28年4月1日～平成28年6月30日）のわが国経済は、雇用環境などで一部底堅さが見られるものの、輸出・生産面に力強さはなく、また新興国経済の下振れ懸念や欧州政情不安の高まり等を受けて、金融市場で株安・円高が急速に進行し、企業収益の下振れ懸念や企業・消費者マインドの悪化が広がる等、景気は不透明な状況で推移いたしました。

このような情勢下、当社グループの連結業績は、売上高については、ナフサ等の原燃料価格の下落に伴い石油化学製品の価格が下落したことに加え、円高及び海外市況の軟化により輸出販売価格が下落したことにより1,661億10百万円と前年同期に比べ177億2百万円（9.6%）の減収となりました。営業利益については、原燃料安を背景とした交易条件の改善等により175億78百万円と前年同期に比べ22億27百万円（14.5%）の増益となりました。経常利益については、為替差損益が前年同期の差益から差損に転じたことにより135億81百万円と前年同期に比べ42億22百万円（23.7%）の減益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益については、85億49百万円と前年同期に比べ28億99百万円（25.3%）の減益となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

石 油 化 学 事 業

エチレン、プロピレン等のオレフィン製品は、定修年による生産量減少に伴い、出荷が減少いたしました。また、ナフサ価格等の下落を反映して製品価格は下落いたしました。

ポリエチレン樹脂は、ナフサ価格の下落を反映して国内製品価格は下落いたしました。クロロブレンゴムは、海外需要が堅調なことから出荷は増加しましたが、円高に伴い輸出価格は下落いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ142億71百万円（29.2%）減少し345億62百万円となり、営業利益は前年同期に比べ8億48百万円（23.4%）減少し27億73百万円となりました。

ク ロ ル ・ ア ル カ リ 事 業

苛性ソーダの国内製品価格については緩やかに下落し、輸出価格も円高に伴い下落いたしました。塩化ビニルモノマー及び塩化ビニル樹脂は、出荷は堅調に推移しましたが、円高の影響及びナフサ価格の下落により製品価格は下落いたしました。

セメントは、需要減退の影響により国内出荷は減少しましたが、輸出は増加いたしました。

ジフェニルメタンジイソシアネート（MDI）は出荷が増加したものの、円高及び市況の軟化により輸出価格は下落いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ45億68百万円（6.8%）減少し627億81百万円となりましたが、営業利益は交易条件の改善により、前年同期に比べ23億52百万円（85.8%）増加し50億94百万円となりました。

機 能 商 品 事 業

エチレンアミンは出荷が増加しましたが、円高及び海外市況の軟化により製品価格は下落いたしました。

計測関連商品は液体クロマトグラフィー用充填剤の出荷が減少いたしました。診断関連商品は、体外診断用医薬品の出荷が増加いたしました。

ハイシリカゼオライトは、自動車排ガス触媒用途の出荷が増加いたしました。ジルコニアは、歯科材料用途の出荷が減少いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ4億97百万円（1.2%）増加し431億79百万円となり、営業利益は前年同期に比べ1億87百万円（2.1%）増加し93億10百万円となりました。

エンジニアリング事業

水処理事業においては、国内では一般産業分野でのメンテナンス及び改造工事の伸長等により売上高は増加いたしました。海外では電子産業分野での設備投資の減少等により売上高は減少いたしました。

建設子会社の売上高は増加いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ8億67百万円(5.7%)増加し161億12百万円となり、営業損益は前年同期に比べ5億93百万円改善しましたが33百万円の損失となりました。

その他事業

商社等その他事業会社の売上高は低調に推移いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ2億27百万円(2.3%)減少し94億75百万円となり、営業利益は前年同期に比べ57百万円(11.7%)減少し4億33百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、受取手形及び売掛金の減少等により、前期末に比べ56億29百万円減少し7,291億40百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金の減少等により、前期末に比べ58億34百万円減少し3,552億11百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により、前期末に比べ2億4百万円増加し3,739億29百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期ともに、平成28年5月10日に発表した平成29年3月期の予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる会社については、法定実効税率を使用して計算した結果を計上しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当該変更による当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	75,860	79,491
受取手形及び売掛金	181,497	173,052
商品及び製品	79,801	75,405
仕掛品	10,200	14,214
原材料及び貯蔵品	35,153	33,581
その他	34,140	35,497
貸倒引当金	△973	△976
流動資産合計	415,682	410,265
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	71,324	70,500
土地	73,906	73,661
その他（純額）	81,605	84,742
有形固定資産合計	226,836	228,903
無形固定資産		
	4,390	4,301
投資その他の資産		
投資有価証券	46,940	45,438
退職給付に係る資産	17,209	17,331
その他	24,075	23,266
貸倒引当金	△365	△365
投資その他の資産合計	87,860	85,669
固定資産合計	319,087	318,874
資産合計	734,770	729,140

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	84,761	78,986
短期借入金	123,904	124,223
未払法人税等	7,841	4,545
引当金	11,203	4,692
その他	32,139	42,999
流動負債合計	259,850	255,448
固定負債		
長期借入金	75,668	74,648
引当金	821	1,176
退職給付に係る負債	20,153	20,061
その他	4,552	3,875
固定負債合計	101,195	99,762
負債合計	361,045	355,211
純資産の部		
株主資本		
資本金	55,173	55,173
資本剰余金	44,687	44,695
利益剰余金	235,530	239,615
自己株式	△482	△485
株主資本合計	334,908	338,998
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,977	6,107
繰延ヘッジ損益	△5	△3
為替換算調整勘定	41	△2,677
退職給付に係る調整累計額	△1,764	△1,568
その他の包括利益累計額合計	5,249	1,858
新株予約権	305	305
非支配株主持分	33,261	32,767
純資産合計	373,724	373,929
負債純資産合計	734,770	729,140

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	183,812	166,110
売上原価	143,005	122,859
売上総利益	40,807	43,251
販売費及び一般管理費	25,457	25,672
営業利益	15,350	17,578
営業外収益		
受取利息	35	42
受取配当金	813	875
為替差益	1,216	-
持分法による投資利益	462	550
受取保険金	33	98
その他	596	627
営業外収益合計	3,159	2,193
営業外費用		
支払利息	639	435
為替差損	-	5,618
その他	66	136
営業外費用合計	705	6,191
経常利益	17,803	13,581
特別利益		
固定資産売却益	137	97
投資有価証券売却益	73	9
特別利益合計	211	106
特別損失		
固定資産売却損	-	0
固定資産除却損	285	473
投資有価証券売却損	55	-
特別損失合計	340	473
税金等調整前四半期純利益	17,674	13,214
法人税等	6,102	4,739
四半期純利益	11,572	8,475
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	123	△73
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,448	8,549

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	11,572	8,475
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,834	△859
繰延ヘッジ損益	0	3
為替換算調整勘定	△769	△2,819
退職給付に係る調整額	26	221
持分法適用会社に対する持分相当額	△416	△113
その他の包括利益合計	676	△3,567
四半期包括利益	12,248	4,908
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,138	5,158
非支配株主に係る四半期包括利益	110	△249

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	石油化学	クロル・ アルカリ	機能商品	エンジニ アリング				
売上高								
外部顧客に対する 売上高	48,833	67,349	42,681	15,245	9,703	183,812	—	183,812
セグメント間の内部 売上高又は振替高	23,978	7,528	3,711	2,770	11,936	49,924	△49,924	—
計	72,811	74,877	46,392	18,015	21,639	233,737	△49,924	183,812
セグメント利益 又は損失(△)	3,622	2,741	9,122	△626	490	15,350	—	15,350

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送・倉庫、検査・分析、情報処理事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	石油化学	クロル・ アルカリ	機能商品	エンジニ アリング				
売上高								
外部顧客に対する 売上高	34,562	62,781	43,179	16,112	9,475	166,110	—	166,110
セグメント間の内部 売上高又は振替高	16,118	7,159	2,948	3,468	11,639	41,334	△41,334	—
計	50,680	69,940	46,128	19,580	21,114	207,445	△41,334	166,110
セグメント利益 又は損失(△)	2,773	5,094	9,310	△33	433	17,578	—	17,578

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送・倉庫、検査・分析、情報処理事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

4. 補足情報

2016年度第1四半期連結決算概要

平成28年8月1日
東ソー株式会社

(1) 業績

(単位:億円)

	2015年度 第1四半期	2016年度 第1四半期	増 減	2015年度	2016年度(予想)
売 上 高	1,838	1,661	△ 177	7,537	7,200
営 業 利 益	154	176	22	694	720
経 常 利 益	178	136	△ 42	658	720
親会社株主に帰属する四半期 (当期)純利益	114	85	△ 29	397	470
1株当たり四半期(当期)純利益	19円09銭	13円18銭	△ 5円92銭	62円61銭	72円43銭

(2) 指標

	2015年度 第1四半期	2016年度 第1四半期	増 減	2015年度	2016年度(予想)
為替[TTM期中平均](円/\$)	121.43	108.04	△ 13.39	120.15	110.00
為替[TTM期中平均](円/EUR)	134.21	121.88	△ 12.33	132.60	120.00
国産ナフサ価格(円/KL)	48,800	32,000	△ 16,800	42,800	40,000

(3) 事業セグメント別増減内訳

(単位:億円)

		2015年度 第1四半期	2016年度 第1四半期	増 減	増 減 要 因			
					数量差	価格差	交易条件	固定費差他
石油化学	売上高	488	346	△ 143	△ 46	△ 96	-	-
	営業利益	36	28	△ 8	△ 4	-	7	△ 12
クロル・アルカリ	売上高	673	628	△ 46	71	△ 117	-	-
	営業利益	27	51	24	8	-	16	0
機能商品	売上高	427	432	5	30	△ 25	-	-
	営業利益	91	93	2	16	-	△ 9	△ 6
エンジニアリング	売上高	152	161	9	13	△ 5	-	-
	営業利益	△ 6	0	6	5	-	0	1
その他	売上高	97	95	△ 2	2	△ 4	-	-
	営業利益	5	4	△ 1	△ 1	-	0	0
合 計	売上高	1,838	1,661	△ 177	70	△ 247	-	-
	営業利益	154	176	22	25	-	14	△ 17

(注)億円未満は四捨五入